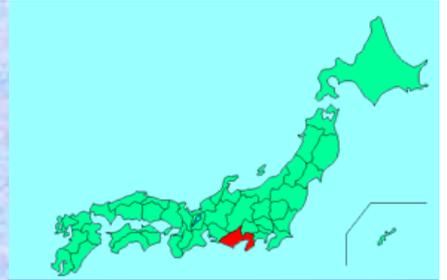




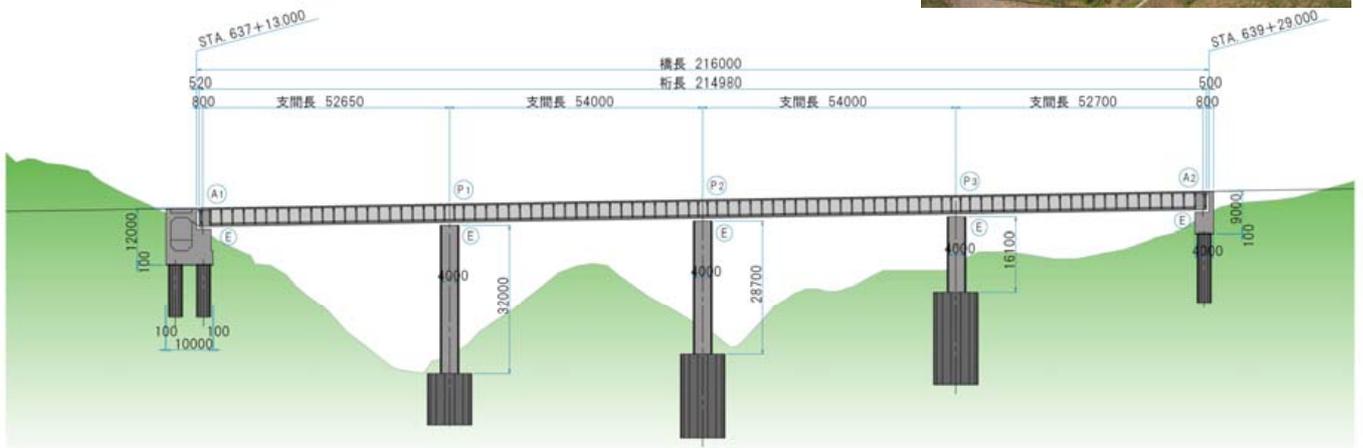
かつらじまこうかきょう
桂島高架橋



桂島高架橋は第二東名高速道路の静岡 IC（仮称）と藤枝岡部 IC（仮称）の間に位置し、岡部町桂島に建設される橋梁です。架橋位置は起伏の大きな山間部であり、支保工の設置が困難なため、押し出し架設工法が採用されました。

本橋では、この押し出し工法の合理性を徹底的に追求し、コスト縮減を図るため、主桁を分割したコア断面による押し出し架設工法を採用しています。また、更なる主桁重量の低減を図るべく、ウェブを波形鋼板とし、リップ・ストラット付断面による一室箱桁構造を採用しました。

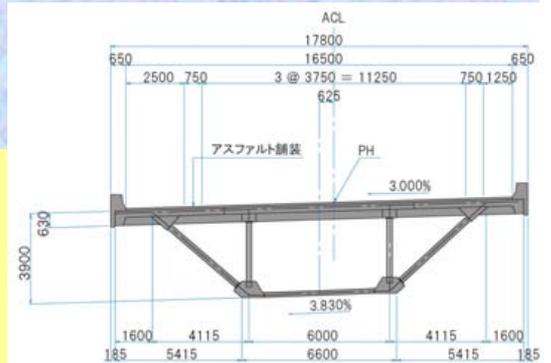
一般図



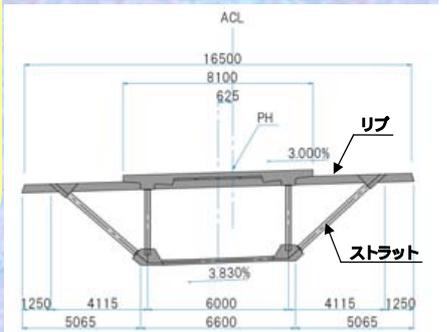
橋梁諸元

工事名：第二東名高速道路 桂島高架橋（PC上部工）上り線工事
 発注者：日本道路公団 静岡建設局
 位置：静岡県志太郡岡部町大字桂島
 道路規格：第1種 第1級 A 規格
 形式：PC 4 径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋
 荷重：B 活荷重
 橋長：216m (52.650m + 2@54.000m + 52.700m)
 総幅員：17.8m (有効幅員 16.5m)
 架設工法：押し出し架設工法
 PC 鋼材：主鋼材 SWPR7B 19S15.2 (ディビダーク工法：外ケーブル)
 SWPR7B 27S15.2 (ディビダーク工法：外ケーブル)
 床版横締め鋼材 SWPR19 1S21.8 (SM 工法：プレグラウト鋼材)

標準断面図



押し出し施工時断面図



張出し床版部コンクリートは押し出し架設完了後に打設

